

■ 出版費用はクラウドファンディングで調達！ ■

初等部6年生が「みんなが助かる」ための防災ブックを出版

～ 小学生が本気で取り組んだ2年間の防災活動成果を全国に届ける ～

このたび関西大学初等部（大阪府高槻市）は、防災ブック『やってみた！いのちを守る 64 の防災活動：小学生の体験レポート+専門家のアドバイス』を株式会社さくら社（東京都千代田区）から出版します。2月9日（金）から、紀伊國屋書店 関西大学高槻ミュージックブックセンターをはじめ、各種書店で販売します。

本件のポイント

- ・大阪府北部地震を経験した小学生が「みんなが助かる」ための防災ブックを出版
- ・出版にかかる初期費用は子どもたちがクラウドファンディングにて調達
- ・関西大学社会安全学部の協力のもと、災害時要配慮者の視点も盛り込んだ内容で構成

本書は、2018年の大阪府北部地震を1年生時に経験した初等部6年生の2年間の防災活動をまとめたものです。1年生で経験した地震の恐怖から、「みんなが助かる防災」をキーワードに探究学習「災害被害≒0プロジェクト」を展開。30年以内に高い確率で起こるとされている南海トラフ大地震の被害を限りなく0に近づけていくことを目的に、身近な家族や友達だけではなく災害時要配慮者である障がいのある人や外国人など、様々な視点で学習に取り組んできました。今回、書籍出版に至った背景には、5年生時に開催した防災イベントの来場者数が200人程と、イベントだけでは自分たちの声を多くの人に伝えるのは難しいという気づきがあります。より多くの人々の防災意識を高めたいという児童の思いが、防災ブック出版への強い原動力となりました。

書籍の出版にかかる初期費用調達には、児童の発案により、クラウドファンディングを実施し、2カ月という短期間で目標額を達成。防災研究の第一人者である河田恵昭社会安全研究センター長をはじめとする大学教員の協力のもと、地震が「起こる前」・「起きた時」・「起きた後」のそれぞれの場面において、必要な物やとるべき行動などを分かりやすく紹介。関係自治体や熊本地震経験者、震災国であるネパールの人たちへのインタビューを通して、感じ、考えたことを子どもたちの視点でまとめた一冊となっています。出版を記念し、2月3日（土）に高槻ミュージックキャンパスで行われる第13回関西大学初等部研究発表会において、児童が書籍紹介プレゼンテーションを実施します。また、2月4日（日）には梅田キャンパス内TSUTAYA BOOK STOREにて、子どもたちによる「防災ブック」先行販売イベントを行います。

「災害被害≒0プロジェクト」を指導した初等部の堀教諭・石井教諭は、『「防災行動を実際にやってみた！そしてこう思った！というコンセプトが面白い』社会安全学部の先生方からいただいたこの言葉が子どもたちの心に火をつけ、出版が実現しました。子どもたちの願いは、自分や大切な人のいのちを守るために、この本に書いたことを一人でも多くの人にやっていただくことなのです。』と語っています。



《防災学習の様子》

■ 書籍概要

【書籍名】「やってみた！いのちを守る 64 の防災活動：小学生の体験レポート+専門家のアドバイス」

【出版社】株式会社さくら社

【価格】1,650円（税込）

【販売開始日】2024年2月9日（金）発売

※ 2月3日（土）高槻ミュージックキャンパス開催の初等部研究発表会 および

2月4日（日）梅田キャンパス TSUTAYA BOOK STOREにて先行販売

【販売方法】紀伊國屋書店 関西大学高槻ミュージックブックセンターをはじめ、

各種書店（ネット書店含む）にて販売予定



■ 研究発表会での書籍紹介プレゼンテーション

【日 時】 2024年2月3日（土） 9：10～9：30の間 10分程度

【場 所】 関西大学高槻ミュージーズキャンパス北館4階アリーナ（大阪府高槻市白梅町7-1）

【発表者】 初等部6年生児童

■ 「防災ブック」先行販売イベント

【日 時】 2024年2月4日（日） 12：00～13：30

【場 所】 関西大学梅田キャンパス1階 TSUTAYA BOOK STORE（大阪府大阪市北区鶴野町1-5）

【販売者】 初等部6年生児童、6年生担任教諭

研究発表会でのプレゼンテーション、および「防災ブック」先行販売イベントの様子を取材いただくことも可能ですので、本件に関する取材についてご検討をよろしくお願ひします。

以 上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：玉村、明原、中村

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp